



健康な体ときれいな水を守る。

シャボン玉石けん

Brand Book

体に悪いと分かったものを

売るわけにはいかない



無添加石けんの父

シャボン玉石けん 先代社長 森田 光徳



※画像提供：九州鉄道記念館

“機関車”から生まれた無添加石けん

無添加石けんが生まれたきっかけは、“機関車”でした。

私たちシャボン玉石けんは、1910年に福岡県北九州市・若松の地で創業し、1960年代には電気洗濯機の普及に伴い、合成洗剤を主力商品としていました。1971年、国鉄門司鉄道管理局(現JR)から「機関車を洗うための、無添加の粉石けんが欲しい」と、のちに会社の方向性を大きく変えるきっかけとなる相談を受けます。当時、機関車の洗浄に使っていた合成洗剤では、さびが早く出るといのです。

試作を重ね形になった無添加石けん。

「洗濯や風呂にも使ってみようか」

先代・森田光徳が自宅で使用したところ、

長年悩んできた体の湿疹がうそのようにきれいになったのです。

そしてまた自社の合成洗剤に戻すと湿疹が出る。

長年の悩みの原因に気付いた瞬間でした。

それから3年後の1974年、製造・販売を無添加石けんに切り替えました。

無添加という言葉すら浸透していない当時、売り上げは100分の1以下に、

100人いた従業員は5人にまで減り、17年の赤字が続きましたが、

必要とする人がひとりでもいる限り無添加石けんを作り続ける、その想いで意志を貫きました。

「体に悪いと分かったものを売るわけにはいかない」

シャボン玉石けんの信念のはじまりです。

健康な体と きれいな水を守る。

シャボン玉の無添加石けんは、職人の手によってじっくり丁寧に釜で炊き込む「釜炊き製法」を守り続けてきました。原料油脂に含まれる天然の保湿成分が石けんに残り、しっとり洗いあがる石けんができていきます。

職人は石けんの出来具合を舌で舐めて確かめます。^{*}天然油脂を原料とし、香料、着色料、防腐剤、合成界面活性剤、蛍光増白剤を使用していないからこそその見極め方です。

誰もが心から安心して使えるものを。

シャボン玉石けんの作り手は常にお客様の顔を思い浮かべながら無添加、品質に妥協しないものづくりを続けています。

シャボン玉石けん
代表取締役社長
森田 隼人

^{*}固形石けん、粉石けんの製造工程にて



伝統と革新の融合

「スマートファクトリー」

AIやIoT技術を活用し、デジタルデータと解析に基づき業務管理を行う工場のことです。業務プロセス改善の連続により、生産性を高め、品質の高い商品を安定して供給し続けるための新しい概念であり仕組みです。

シャボン玉の無添加石けんは、職人の手によってじっくり丁寧に釜で炊き込む昔ながらの釜炊き製法で作られます。無添加石けんをお求めになるお客様のために、“変わらない”ことも大事なことです。“変わらない”とは、お客様に「ご満足いただける品質を守り続ける」ということです。しかし、石けんを使う原料の質は変わり続けます。石けんを作る環境は変わり続けます。

その中で、無添加石けんの「満足品質」は変えない。

シャボン玉石けんは、“変えない”ためには新しい技術、仕組み、概念を取り入れることが大事だと、2021年にスマートファクトリー推進チームを立ち上げ取り組みを加速しています。

革新への取り組みと伝統技術を融合していくことが、お客様にご満足いただける無添加石けんを提供し続けること、新しい世代にも届けることにつながると信じ、日々邁進しています。



お客様も、 私たちも、笑顔に

シャボン玉石けんでは、お客様から寄せられたお声やお手紙を
全社に共有し、社長や新入社員を含む全社員が目を通します。

17年の赤字を乗り越え無添加を貫き続けられたのは、

お客様のお声に支えられてきたからこそだと知っているからです。

お客様と直接対話することができる重要な場であるコールセンターの業務は外部に委託することはせず、
シャボン玉の従業員が1件1件丁寧に対応しています。

お客様からいただく大切なお便りには手書きでお返事をするなど、

お顔が見えないからこそ、最大限お客様に寄り添った対応を心がけています。

商品をお届けして終わりではなく、その先のお客様の笑顔を想う。

お客様も、私たちも、笑顔に。



社会課題と向き合う

私たちは無添加石けんの製造・販売を通じて、また、広告や広報を通じて
社会に様々な問題提起をしてきました。

1997年「洗剤を使うすべての人への、質問状。」

- ・合成洗剤で顔や手を洗わないのはなぜですか？
- ・蛍光剤がつくる輝くような白さは本当に必要ですか？
- ・あなたの使っている洗剤は海や川を汚していませんか？

2018年「^{こうがい}香害を知ってください。」

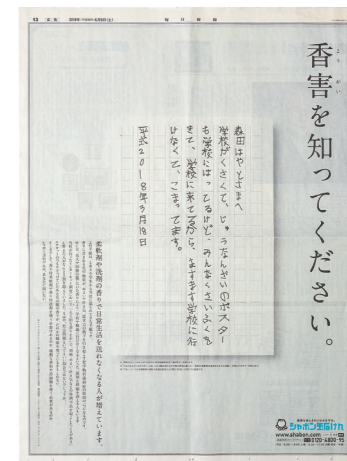
合成洗剤や柔軟剤の人工的で過剰な香料が
健康被害を及ぼす「香害」もそのひとつです。

社長宛に届いた、香害に悩む小学生からの1通の手紙。

その3か月後に、全国の新聞で香害の実態を伝えました。

誰ひとり取り残さない世の中にするために

シャボン玉石けんというメーカーにこそできることを。



シャボン玉 Topics

石けんの製造・販売以外にも、
シャボン玉石けんは様々な活動をしています！

2021年



未来の海を守る 島まるごと 無添加石けん生活

石けんは水をよりきれいにする

福岡県宗像市地島にて、2021年9月より3か月間、生活排水が環境や生物へ及ぼす影響について、石けんを使う前後でどのような変化があるのかを調査しました。その結果、石けんの使用に切り替えたことで、下水処理場内の微生物が豊かになることや水中の有機物（汚れ）を低減させること、生態系に影響を与える可能性がある物質の排出量が減ることなどが分かりました。また、住民アンケートの調査結果から、実験を通して環境問題に関心がある人が増えたことも分かりました。

2022年



日本ネーミング大賞

2022優秀賞受賞

「シャボン玉石けん」という社名がシンプルで時代を超えて愛され続けるネーミングである点、石けん業への強い信念が込められている点をご評価いただきました。

2019年



環境省 「グッドライフアワード」受賞

石けん系消火剤

環境省主催「第7回グッドライフアワード」において、環境大臣賞企業部門を受賞しました。「グッドライフアワード」とは、環境と社会により活動を応援するプロジェクトです。石けん系消火剤の開発・普及への取り組みが評価され、受賞に至りました。

2023年～



水平リサイクル実証実験

手洗いせっけんバブルガードボトル

衛生管理を徹底する医療施設では、使用済みのハンドソープはつめかえを行わず、全てのボトルを処分しています。この病院ならではの「もったいない」を解決するため、使用済みボトルをリサイクルし、新たなボトルの原料として再利用する水平リサイクルの実証実験を開始しました。



1990年代～

工場見学

2023年は約1.5万人来場



社会科見学としてお越しいただくことも多く、北九州市内の小学校の半数以上が来場されました。オンライン工場見学や全国の小売店様・卸店様向けの工場見学・勉強会も実施しています。

2024年～

工場拡張・スマート ファクトリー推進

生産能力が1.3倍に



2024年から福岡県北九州市若松区にある工場内の製造ラインの設備増強や新たな物流センターの設立など、さらなる生活者のニーズにこたえる生産能力拡大計画に着手しました。また、AIやIoT技術、ウェアラブルデバイス等を活用し、スマートファクトリー化を推進しています。



「シャボン玉石けんチョコ」

北九州のお土産として人気の「ネジチョコ」を手がける洋菓子店「グランドジュール」とのコラボレーションによって誕生した、シャボンちゃん和石けんの形をしたホワイトチョコです。

こんなところにも
シャボンちゃんが♪

日本各地の
屋外広告



【福岡】博多駅



【福岡】北九州空港



【福岡】ラッピングバス



【沖縄】くくる糸満



【東京】羽田空港

技術の分野において 世界一の石けんメーカーを目指す

シャボン玉石けんは約1万年とも言われる長い歴史を持つ石けんの可能性を追究してきました。

特定の石けん成分が抗ウイルス効果を持つという発見はウイルス不活化の一般的な考えである「ウイルス構造の破壊」ではなく、石けん成分が「ウイルス構造の一部に吸着する」ことで感染力を低下させるという新たなメカニズムも明らかにし、殺菌剤を含まない無添加石けんでも感染症を防げることを証明しました。

また、「石けん系消火剤」という新しい分野の開発にも取り組み、火災がもたらす世界の環境問題に立ち向かっています。

石けんがもつ“チカラ”を追求することで、人々や地球を豊かにできる。シャボン玉石けんは日々研究を重ねています。

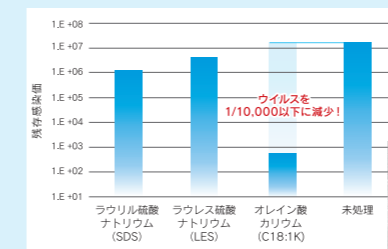


2001 石けん系消火剤開発スタート

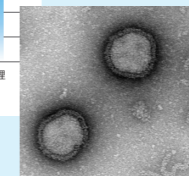
1995年に発生した阪神淡路大震災での教訓を活かし、少量の水で早く消火でき、環境への負荷も非常に少ない「石けん系消火剤」を開発。その後、一般建物火災だけでなく、林野火災やインドネシアで発生している泥炭火災の消火剤としても注目され、北九州市消防局、北九州市立大学、シャボン玉石けんの産官学で実証実験および普及活動に取り組んでいます。



〔インフルエンザウイルスに対する効果〕



※オレイン酸カリウムは天然石けん成分の1つ
出典: 感染症対策研究センターHP



2009 感染症対策研究センター設立

世界で流行する様々な感染症に対して、家庭はもちろん、医療施設や介護施設をはじめ保育園や企業などにおける石けんによる感染制御の普及・発展を目指し設立。産学共同による、細菌やウイルスに対する抗菌効果や抗ウイルス効果の研究を行っています。また、1日に何回使っても手が荒れない「人への優しさ」も追求しています。

2011 石けんリサーチセンター設立

北九州市立大学、九州工業大学、シャボン玉石けんの共同研究協定により設立。無添加石けんの研究拠点として石けんの成分研究に取り組み、界面活性剤の環境への影響調査や、石けんを使用した抗カビ剤・石けん系消火剤など石けんの新たな分野への応用に取り組んでいます。2024年4月には世界で初めて分子機械を開発し、ナノテクノロジーの基盤構築に貢献した新海征治氏が新センター長に就任しました。





無添加石けんは、 やさしくて、 強い。

無添加石けんを作り続けて半世紀。

シャボン玉石けんは、私たちの商品を求めてくださるお客様に支えられて、
今日まで無添加石けんをお届けすることができました。

信念を貫き、伝統を守り、受け継いだ技術と革新を融合し、
誰もが安心して使えるものをお届けする。

その強い想いとお客様への感謝が
シャボン玉石けんのやさしさにつながっています。

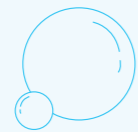
「健康な体ときれいな水を守る。」

私たちの理念です。



シャボン人の約束

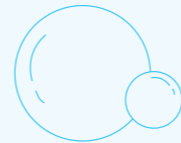
シャボン玉社員として無添加石けんを、
次の世代、未来に繋いでいくために、
どんなことをしますか？



海や川への排水
に特化した商品をつくりたい。
日本国内全病院施設に
バブルガードを採用していただく。無添加石
けんの良さを誰にでも**分かりやすく**
楽しく発信。どんな時も肌トラブルに悩む方
に寄り添い続ける。**実直**に高品質な製品を追求
する。高品質な石けん作りを次世代に繋げる。若い
人たちに無添加の良さを伝える動画を作成する。
機能的で使うのが楽しくなるような**固形石**
けん型を設計。**香害**の深刻さを伝え
ていきたい。「世の中に必要な会社で
あり続けたい」いままでもこれ
からも。

自分自身も周り
にやさしくありたい。無添加石けんで
やさしい世界になることを**データ**
で示す。SNSを利用した宣伝。シャボン玉製品を一
生使い続ける。**環境問題**を十分に理解したうえで
石けんの価値を高める。収益の一部を社会に還元する活
動をより推進する。シャボン玉社員が**安心して働ける会社**
にします。シャボン玉ファンと言ってもらえる商品やサービスの提供。
石けんと合成洗剤の違いを熱量と誇りを持って伝える。
初心を忘れず、理想をひとつずつ実現させる。石けんの持つ力を最大限伝
えられる営業マンになる。**先代社長の決心**を語り部となり伝え
続ける。子育て世代の方にシャボン玉の良さを伝える。価格が下げられる
ような努力をする。無添加石けんのシェアを高め続ける。無添加石けん
を通して**マタニティライフ**を豊かにしたい。石けんによる
健やかな生活を、当たり前にする。より良い品質の物を造り、その
品質を維持する。無添加石けんを必要としている人達の**味方**
であり続ける。無添加石けんの良さを若い世代にも伝え
る。子ども達にシャボン玉石けんの良さを伝え続
ける。プライベートで出会った人にも無
添加石けんの良さをプレ
ゼンする。

無添加石けんを
広めて、関わる全ての人に使って
もらう。石けんの使い心地の良さを周りの
人に広めていく。**デジタル技術**と**石**
けん職人技の融合。また手に取ろうと思う商
品を作り続ける。石けん以外の商品も増やし、無添加を
広げる。シャボン玉石けんを信じて会社と一緒に成長し
続けたい。理念に共感し、一緒に広めていける方を増やし
たい。**無添加**を求める人に**100%** 応えられる商品
作り。石けん洗顔の良さを若い人へ広めるイベントを開き
たい。あらゆる分野の方に使っていただけるよう研究開
発する。無添加石けんで肌をすこやかに保つ。若い
世代にも使ってもらえる商品を作りたい。1人でも
多くの方に工場見学にご来場いただけるよう
にしたい。わが身を振り返る。最高品質の
石けんを安定供給する。後進に
技術を伝えていく。



人々に元気と勇気
を与え整える「こころの石けん」の人に。
小売店様・卸店様・消費者様に何度でも石けんの
魅力を発信。品質を向上させて、**かつてない**無添加
石けんをつくる。クリーンな製造現場を徹底し、自慢の工場にする。
「お客様に喜んでもらう。」常に考えて、行動。私の声を活
かして石けんの良さを多くの人に発信したい。工場見学的环境整備(全行程の冷
暖房設置)。無添加石けんを使うことの**「心地よさ」**を伝え広げる。**アウ**
トドアでの石けん使用をもっと推進したい。より多くの方に使ってもらえる魅力的
な商品を開発する。**世界を救える**石けんメーカーでありたい。**品質の安**
定・向上の努力を惜しまない。釜炊き技術を受け継ぐ。**美容**の面でも石けんを推奨
していきたい!子どもたちに**かっこいい**と思われる作り手になる。無添加石けんを
プレずに使い続ける。作り続ける。石けんが地域環境にどんな影響を及ぼすのかを発信し
続ける。**関わる全ての人たち**に無添加石けんの良さを広めたい。「家族で使
うならシャボン玉石けん」を当たり前。生活者に**伴走**し、時には**先導**できる情
報発信。これまでにない無添加石けんの可能性を見出す。無添加石けんのシンプル
な心地よさをもっと伝え広める。**石けん系消火剤**を世界中に普及させ、
地球温暖化を断つ。身近な人、大切な人に無添加石けんの魅力を伝え
る。無添加石けん**製造技術を進化**させながら**継承**する。
ママさん世代向けシャボン玉推進イベントを開く。石けんライフを楽
しんで、自分自身が**広告塔**となる。無添加石けんの
設備を維持するための保全。石けん生活を
豊かにする商品開発。

お客様や社会を
笑顔にする商品・サービス
の提供。環境問題について行動でき
る人間になる。無添加石けんを使用した
お掃除イベントを開催する。同世代(30代)
の**「石けんは古い」イメージを**
払拭。出会ったすべての人にシャボン玉商
品をプレゼントする。対面イベントでお客様と
接する機会を持ちファンを増やす。全世代
が楽しめる**イベント**を開催し無添
加石けんの輪を広げる。シャボン
玉で得た幸せや笑顔を
広めたい。

明るく・楽しく・
元気よく・良い製品を世に出
していく。自分の**アトピー経**
験を踏まえて石けんの魅力を伝えたい。
周りの友人、親戚などにシャボン玉の商品を
届けてます。無添加石けんの魅力を伝え続け
て、ブランド力を高める。世界一の石けんメー
カーにオレがする!!!!!!どんな生物も**住み**
良い環境づくり。世界に向けてシャボ
ン玉の良さをそれぞれの市場に合わせて
発信。子育て世代を支えられる情報
発信をしていきたい。働きやす
い職場環境の構築。





健康な体ときれいな水を守る。

シャボン玉おけい

【本社工場】福岡県北九州市若松区南二島2-23-1

【北九州本部】福岡県北九州市小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F

【東京支店】東京都港区高輪4-24-58 サマセット品川東京2F

通話料無料フリーダイヤル

 **0120-4800-95**

(平日/8:30~17:30 土曜・日曜・祝日/休業)



www.shabon.com

▼ WEBサイト



このブランドブックは、FSC認証紙と植物油インキを使用しています。